



後期展示 百合形向付 尾形乾山作 江戸時代中期



前期展示 根来輪花台盆 室町時代



吉野山絵四方皿 尾形乾山作 江戸時代



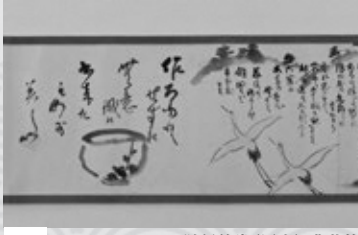
染魚形向付 豊蔵作 昭和時代



志野茶碗 銘里帰り 豊蔵作 昭和17年



瀬戸黒茶碗 豊蔵作 昭和8年



前期展示 随縁絵巻(原本) 豊蔵筆 昭和54年



古窯発見端緒図 豊蔵筆 昭和55年



色絵樵便図四方飾皿 豊蔵作 昭和46年



後期展示 双狗図 俵屋宗達筆 桃山時代



デミタスカップ 大正7年

美濃桃山陶の中でも特に志野の美しさに魅せられ、その再現に生涯を捧げた荒川豊蔵は、39歳から半世紀にわたる陶芸活動を展開しています。その過程で豊蔵のもとには桃山期の陶片、古陶や工芸品が集まり、自作品や自筆書画とともに当館に納まっています。

当館は今年、可見市の施設として10周年を迎えています。その記念として、豊蔵が遺したこれらの収蔵品の中から、豊蔵との逸話が残る品々を紹介し、箱書や絵画の添え書、著作物、口伝といった様々な形で残された逸話からは、豊蔵の矜持や思い、人柄などが伝わってきます。逸話を通して、人間・荒川豊蔵を知ることのきっかけにいただけたら幸いです。

◇ギャラリートーク

学芸員が展示をご案内します

令和6年1月7日(日)、2月4日(日)、3月17日(日)、4月14日(日) 13時30分～(30分程度)

◇イベント情報

荒川豊蔵資料館 春の特別公開 *5月初旬ごろの開催予定です。

内容：豊蔵の窯公開、敷地ガイド、館内ギャラリートーク、呈茶 etc
*詳しくは、荒川豊蔵資料館 HP (令和6年4月頃掲載予定) を検索ください

【荒川豊蔵資料館へのアクセス】

■ 電車でお越しの場合

- ・ JR名古屋駅→JR中央本線「多治見駅」→JR太多線「可見駅」下車→タクシー約15分
- ・ 名鉄名古屋駅→名鉄犬山線→名鉄広見線「新可見駅」下車→タクシー約15分

■ バスをご利用の場合

- 毎日…電話で予約バス(デマンド運行)「大平公民館」行(運行時間30分前までに予約)
 - JR可見駅から「No.140 荒川豊蔵資料館」下車
 - 土・日・祝日・振替休日…おでかけしよKar Kバス(巡回)
 - 名鉄広見線「明智駅」から「荒川豊蔵資料館」下車
- ※詳しくは可見市のHPをご覧ください。

■ 車でお越しの場合

- ・ 東海環状自動車道「可見御嵩IC」から国道21号、県道381号を南へ。県道84号線を土岐市方面へ約8km
 - ・ 東海環状自動車道「五斗蔦スマートIC」から県道84号線を可見方面へ約3km
- ◎カーナビで検索される際は、電話番号(0574-64-1461)を入力してください

